



2013年5月29日

## 「SAVE JAPAN プロジェクト」を通じた環境NPO等への寄付の実施

株式会社損害保険ジャパン（社長 櫻田謙悟、以下「損保ジャパン」）は、2012年度に生物多様性保全活動「SAVE JAPAN プロジェクト」を展開した全国の環境NPO等に53,763,580円を寄付しましたのでご報告します。

本プロジェクトは、お客さまが「Web約款※」をご選択いただいた場合、その実績に応じた寄付金を環境NPO等に寄付し、環境NPO等はこの寄付金をもとに生物多様性保全活動を展開するものです。

※ 損保ジャパンの公式ウェブサイト上で閲覧できる自動車保険の説明書（約款）です。

### 1. 「SAVE JAPAN プロジェクト」の概要

損保ジャパンは2011年度から、お客さまが自動車保険のご加入時にWeb約款をご選択いただいた場合に、その実績に応じた寄付金を日本NPOセンターを通じて全国の環境NPO等へ寄付し、環境NPO等では損保ジャパンからの寄付金をもとに市民参加型の生物多様性保全活動である「SAVE JAPAN プロジェクト」を開始し、現在は全国47都道府県で実施しています。

「SAVE JAPAN プロジェクト」では、地域住民の方々に身近な自然環境に関心を持っていただく機会を提供するとともに、企業とNPOが市民の皆さまと協働で環境保全活動を実施することで「いきものが住みやすい環境づくり」を目指しています。

全国の「SAVE JAPAN プロジェクト」の参加者募集、実施報告については専用公式ウェブサイト (<http://savejapan-pj.net/>) で順次公開しています。

### 2. 2012年度の活動実績

2012年度は、5月4日に徳島県で行われた「カタクリの観察会」を皮切りに、全国（47都道府県）で153回の活動を実施し、合計8,893名、「SAVE JAPAN プロジェクト」をスタートさせてからの2年間では、10,989名の地域住民の皆さまに参加いただきました。

### 3. 2013年度の取組み

損保ジャパンは、今後も日本NPOセンター、地域のNPO支援センター、環境NPOなどとの協働を通じて、より多くの地域住民の皆さまに各地の身近な自然環境に関心を持っていただく機会を提供するとともに、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

以上